

たのはた

議会だより

No.
138

2024.2.15

岩手県田野畑村議会



12 月定例会

- 2 第8回定例会議案を紹介
- 4 ここが聞きたい！一般質問
- 8 みんなのスマイル

「いい子にします。」なもみと約束

小正月の伝統行事「なもみ」が1月19日、羅賀地区（羅賀青年会主催）で行われました。「悪い子はいねえがぁ」と、大声で家の中に入ってくる鬼から必死に逃げる子どもたち。「いい子にします」と約束しました。（写真は、羅賀地区の山根海音さん、想貴くん姉弟）

上下水道事業の関連 4 条例を可決 今年 4 月から公営企業会計へ移行

12 月
定例会

令和 5 年第 8 回定例会が、12 月 8 日から 12 日までの会期で開かれました。村長提案の承認 1 件、議案 15 件は、原案どおり可決。追加提案の同意案 4 件についても同意可決しました。

一般質問は、5 人の議員が登壇し、村政課題、教育課題などについて村の考えを問いました。

議決した主な議案など

● 専決処分した事件の承認について（令和 5 年度田野畑村一般会計補正予算（第 6 号））

住民税非課税世帯等に対する物価高騰対応支援に係る経費等について、3164 万 8 千円を追加し、総額を 37 億 274 万 5 千円とするもの。

・ 主な内容：住民税非課税世帯等臨時特別給付金など 3150 万円

● 田野畑村税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、国民健康保険税における産前産後期間に係る所得割額及び被保険者均等割額の減額並びにその手続き等について改正を行うもの。

● 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

岩手県人事委員会の勧告に鑑み、初任給調整手当並びに一般職の職員の給料表について、引き上げの改定を行うもの。

● 田野畑村魚市場設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例

田野畑村魚市場が卸売市場法に基づく地方卸売市場の認定を受けたことに伴い、条例名及び施設名

の改正を行うもの。

● 田野畑村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

安全計画の策定等について、基準府令の一部改正に基づき追記するもの。

● 田野畑村簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例

地方公営企業法及び地方公営企業法施行令の規定に基づき、田野畑村簡易水道事業及び下水道事業の設置等について、必要な事項を定めるもの。

● 田野畑村簡易水道等条例の一部を改正する条例

料金の算定方法について、所要の改正をするもの。

● 集落排水処理施設条例の一部を改正する条例

使用料の徴収方法や算定方法等について、所要の改正をするもの。

● 田野畑村下水道条例の一部を改正する条例

使用料の徴収方法や算定方法等について、所要の改正をするもの。

補正予算

● 令和 5 年度一般会計補正予算（第 7 号）

2 億 8859 万 5 千円を追加し、

総額を 40 億 1604 万円とするもの。

・ 主な内容：震災復興特別交付税返還金 2 億 1766 万 5 千円など

● 令和 5 年度国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）

【事業勘定】220 万 6 千円を追加し、総額を 5 億 9674 万 5 千円とするもの。

・ 主な内容：修繕費 192 万 7 千円など

【直営診療施設勘定】42 万 5 千円を追加し、総額を 1 億 1802 万 7 千円とするもの。

・ 主な内容：医薬材料費 29 万 2 千円など

● 令和 5 年度介護保険特別会計補正予算（第 3 号）

【保険事業勘定】1107 万 7 千円を追加し、総額を 5 億 6542 万 3 千円とするもの。

・ 主な内容：地域密着型介護サービス給付費 770 万円など

● 令和 5 年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）

12 万 5 千円を追加し、総額を 4152 万 1 千円とするもの。

・ 主な内容：岩手県後期高齢者医療広域連合納付金 11 万 8 千円など

人事案件に同意

●教育委員会教育長

藤岡宏章氏を選任することに同意しました。任期は、令和6年1月1日から3年間でです。

●教育委員会委員

畠山恵美子氏を選任することに同意しました。任期は、令和5年12月20日から4年間でです。

●固定資産評価審査委員会委員

中村透氏と熊谷和廣氏の2人を選任することに同意しました。任期は、令和5年12月22日から3年間でです。

選挙

●選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙

選挙管理委員会の委員および補充員の任期が令和5年12月25日に満了となることから、選挙を行い次の方々が委員および補充員に当選しました。任期は4年間でです。

なお、12月26日に開催された第14回選挙管理委員会において委員長および委員長職務代理者の選挙が行われ、委員長に根木地俊機氏、職務代理者に嘉藤正義氏が選任されました。

発議案（特別委員会の設置）

●新役場庁舎建設特別委員会の設置について

特別委員会設置についての発議案が提出され、可決されました。

提出者 佐々木芳利議員

賛成者 小松山久男議員

賛成者 工藤求議員

なお、新役場庁舎建設特別委員会の委員長に佐々木功夫議員、副委員長に小松山久男議員を選任しました。



副委員長
小松山 久男議員



委員長
佐々木 功夫議員

○選挙管理委員



委員長
根木地俊機氏
—菅窪—



委員長職務代理者
嘉藤正義氏
—巢合—



委員
佐々木太氏
—切牛—



委員
熊谷裕美子氏
—羅賀—

○選挙管理委員補充員

工藤 安子氏（真木沢）

下机 勝則氏（机）

三浦 鉄郎氏（島越）

上山 靖氏（田野畑）

議案 Pick up こんなことが決まりました

住民税非課税世帯等臨時特別給付金

住民税非課税世帯等に対する物価高騰対応支援の経費が、一般会計補正予算（第6号）で予算措置されました。

国は、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を支援するため、総合経済対策として「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を決定。これを受け村は、対象世帯に速やかに給付するため、令和5年11月30日に専決処分により補正予算の措置を行いました。

議会は、本件の報告を受け、これを承認しました。

●対象となる世帯

・令和5年度住民税非課税世帯

・家計急変世帯

●給付額

・対象1世帯あたり7万円

ここが聞きたい！一般質問

第8回定例会の一般質問は、12月8日に行われ、佐々木功夫議員、畠山智議員、小野協次議員、佐々木伸議員、中村勝明議員の5人（登壇順）が、村政運営や産業振興対策、教育行政について村の考えを問いました。各議員の一般質問と村長の答弁の内容を掲載します。

質問者	質問項目
佐々木 功夫	◆新役場庁舎建設の検討候補地は ◆漁家と漁協の経営が厳しい中、新たな事業支援が必要では (その他の質問) ・村の鳥獣被害の対応策、猟友会などに対する補助等の見直しが必要では ・带状疱疹ワクチン接種の補助制度を設けるべきでは
畠山 智	◆新卒者の就職状況と定住対策は
小野 協次	◆少子化対策についての村長の思いは ◆村でも小中一貫校の検討をすべきではないか (その他の質問) ・田野畑ワカメのブランド化の状況は ・第3セクターの上半期の経営状況をどのように捉えているか ほか4件
佐々木 伸	◆広域連携での企業誘致の状況は ◆村産業開発公社の経営課題をどのように捉えているか (その他の質問) ・東日本大震災後の避難場所と避難経路を見直す必要があるか ・庁舎建設より一次産業の施策と支援が最優先されるべきでは ほか1件
中村 勝明	◆後期高齢者医療費の負担引き上げの影響は ◆介護3施設と寿生苑の電気料等の区分について見解を伺う (その他の質問) ・来年度の役場組織の改編の有無と、会計年度任用職員の待遇改善の検討状況について伺う ・奨学金制度に係る返済を半額にするなど制度改正を検討すべきでは ほか5件

新役場庁舎建設の検討候補地は

村長…村有地の有効活用も選択肢の一つ
メリットとデメリットを比較検討



佐々木 功夫^{議員}

【問】新役場庁舎建設については、用地費等を必要としない村有地（旧田野畑校跡地）が最適地と考えるが村長の見解を伺う。

【村長】敷地の選定においては、財政負担を抑えるため村有地を有効に活用することも選択肢のひとつである。一方では、交通アクセス、周辺の施設との相乗効果、拡張性、地盤の状況等により、新たな敷地を取得するという考え方もあると思われる。検討委員会では今後、立地場所や行政機能の配置について考え方を整理していく予定となっている。各候補地のメリット、デメリットなどを比較しながら適地が絞り込まれるよう検討を進めてまいりたい。

【問】漁業者や村漁協の経営が厳しい中、何らかの支援が必要と思うが村長の見解を伺う。

【村長】水産業界はこれまで以上に厳しい経営を迫られていると認識している。村漁協の経営状況は、水揚げ高で前年比5割減と厳しい状況が続いていると伺っている。新年度は、アワビ等種苗放流の継続に加え、ウニの畜養事業に取り組みたいとの意向を伺っており、漁協、県、村の3者での協議を積極的に支援してまいりたい。

新卒者の就職状況と定住対策は

村長…状況把握は難しいが多くの村外へ
情報発信し地元回帰につなげたい



畠山 智^{議員}

【問】村出身者で新卒者の就職状況を把握しているか。また、村内に就職・定住してもらうためにどのような対策をしているか伺う。

【村長】個々の就職状況については、高校等において出身地別の集計を行っておらず、個人情報にも当たることから把握できていないが、見聞する限り、新卒者の多くは、村内や近隣市町村ではない所に就職しているものと捉えている。

村役場職員の募集においても村出身者の新卒応募は低調であり、勤務条件や生活の利便性において、都市部と開きがあることが主な理由ではないかと推察している。

一方で、村出身者については、「いつか戻ってこよう」、「地元に戻返しをしよう」という気持ちは強いのではないかと感じており、そのような方々との結びつきを強化するため京田野畑村ふるさと会と連携し、現状把握や村の情報発信を進め、地元回帰につなげていきたいと考えている。

なお、村内就職を進めるための既存の取り組みとしては、ハローワーク等と連携し、地場企業のPRイベントの開催や情報誌の発行に協力しているところである。

少子化対策についての村長の思いは

村長…子育て施策の効果を検証しつつ
移住・定住などの対策を講じる



小野 協次^{議員}

【問】少子化対策について村長の思いを伺う。

【村長】村単独で解決できる課題ではなく、国や県との密接な連携と一致団結した取り組みが不可欠と感じている。

村では、保育料の無料化や医療費助成、給食費の無料化、エンゼル祝い金などの対策を講じてきた。今までの施策の効果を検証しつつ、移住・定住の推進や村のPR、働き方改革といった分野においても対策を講じていかなければならないと強く感じている。

【問】小中一貫校の検討をすべきと思うが教育長の考えを伺う。

【教育長】令和5年度の村教育基本計画の「学校教育」の施策の方向として、幼小中連携及び地域と一体となった教育の推進を図ることとしている。重点項目としては、「小中連携教育の一層の充実」を掲げ「田野畑学」を柱とした9年間を見通した人づくりを進め、学びの連続性を重視した研究実践を児童生徒の実態をもとに深めていくこととしている。

「小中一貫教育」の導入については、他団体の状況などを参考とし、十分な検討を重ねることが必要であると考えている。

広域連携での企業誘致の状況は

村長…広域連携と情報把握に努めている
雇用の場確保に粘り強く取り組む



佐々木 伸^{議員}

【問】広域連携での企業誘致の状況はどのようなになっているか伺う。

【村長】県が主催する担当者研修会に職員が参加し、他自治体の動向把握や担当者相互の連携強化を図っているほか、近隣自治体に向いて企業情報、誘致情報の把握を行うなど、地道ではありますが具体的な取り組みに着手している。今後も雇用の場の確保を図るため、広域連携での企業誘致活動は粘り強く続ける必要があると考えている。

【問】村産業開発公社の経営課題をどのように把握し、今後どのような対策を取っていくのか伺う。

【村長】牛乳・乳製品事業全般の課題としては、原価高騰、人口減少、他社との競合等による収益悪化があり、コスト削減、新商品開発等に取り組んでいただくことを期待している。

また、公社が直面する特有の課題としては、離職等による人員不足があると聞いている。従業員の満足度向上や待遇改善が図られるよう、公社の主体的な行動を求めつつ、場合によっては必要な支援を検討してまいりたい。

後期高齢者医療費の負担引き上げの影響は

村長…本村の2割負担の対象者は68人
影響額は1ヶ月当たり3463円増



中村 勝明^{議員}

【問】後期高齢者の医療費窓口負担が2割引き上げられた影響をどう把握しているか伺う。

【村長】本村の場合、2割負担対象者は、令和5年10月31日現在で68人、窓口負担の金額は、入院、外来（通院）診療を合わせ令和5年4月から10月までの7か月分の支給決定額の平均で1か月当たり47万942円であり、1割負担から2割負担に変更されたことによる影響額は、おおむね23万5471円の増加となっている。なお、これらを、2割負担対象者68人で割った1人あたりの窓口負担額は1か月当たり6926円、1割負担から2割負担に変更されたことによる影響額はおおむね3463円の増加となる。

【問】寿生苑と指定管理で運用しているグループホーム等3施設の電気料等が按分されている実態について村長の見解を改めて伺う。

【村長】高圧電力を受電するためのキュービクルについては、同一敷地内に複数設置することができないとされたことから、既にあった寿生苑のキュービクルを使用してきた経過がある。なお、電気料については、総合保健施設と寿生苑で分けて支払っており、区分はなされているものと認識している。

議会のはてな？

～用語の解説～

せんけつしよぶん 専決処分

※2ページに掲載

議決前に村が意思決定

本来、議会の議決を得なければならぬ案件について、議会の議決・決定を受けずに村長が代わって意思決定することです。

専決処分ができるのは、次の場合に限られます。

① 地方自治法の規程に該当する場合

・ 議会が成立しない。

・ 議員が除斥事項に該当し会議を開くことができない。

・ 緊急を要し、議会を招集する時間的余裕が無い。

・ 議会が議決すべき事件を議決しない。

② 議会が村長に委任した事項である場合

議会への報告と承認

専決処分をした場合は、村長は次の議会でその内容を報告し、議会の承認を求める必要があります。

ただし、村長が委任されている場合（前述②）は、議会への報告のみが必要で、承認は必要ありません。

12月定例会で決まったこと

議案番号	議案名等	審議結果
承認第1号	専決処分した事件の承認について（令和5年度田野畑村一般会計補正予算（第6号））	承認
議案第1号	田野畑村村税条例の一部を改正する条例	可決
議案第2号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第3号	田野畑村魚市場設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第4号	田野畑村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議案第5号	田野畑村簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例	可決
議案第6号	田野畑村簡易水道事業等条例の一部を改正する条例	可決
議案第7号	集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	可決
議案第8号	田野畑村下水道条例の一部を改正する条例	可決
議案第9号	令和5年度田野畑村一般会計補正予算（第7号）	可決
議案第10号	令和5年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第11号	令和5年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第12号	令和5年度田野畑村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
同意案第1号	田野畑村教育委員会教育長の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意案第2号	田野畑村教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意案第3号	田野畑村固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて	同意
同意案第4号	田野畑村固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて	同意
選挙第1号	田野畑村選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙	選挙等
発議案第1号	新役場庁舎建設特別委員会の設置について	可決

みんなのスマイル😊



ふじしま ひろし
藤島 寛さん
(甲地 79 歳)

◆村の好きなところは

自然が豊かなところ。それから、北山崎は他に誇れる景観です。

◆村や議会に期待することは

人口減少や高齢化など、村政運営は難しい時代。私もできることは頑張りたいと思っていますが、次代を担う人たちが、夢や希望をもって活躍できる村づくりに期待しています。

◆スマイル、元気の源は

春は山菜、秋のキノコ採りなど、自然を相手にすることが好き。そして、何よりお母さんのおかげです。感謝しています。

◆最後に一言お願いします

甲地鹿踊りの伝承に取り組んでいます。興味のある方は、一緒にやってみませんか。

議会を傍聴しませんか。

- ・次の定例会は、2月下旬から3月中旬にかけて開催予定です。
- ・傍聴の手続きは簡単！議場の入口で、受付簿に氏名等を記入するだけです。



あ と が き

明けましておめでとうござ
います。

元旦の午後4時過ぎ、石川
県能登半島を震度7の大地震
が襲いました。発生から結構
過ぎた今でも、被害者の命が
危ぶまれる事態が続き、孤立
地区がいまだに解消されてい
ない。支援物資が届いた避難
所でも量が不足。断水、停電
で衛生環境の悪化。厳冬の中、
過酷な生活を送る人たちに支
援を加速しなければなりません。

活断層が各地に存在する日
本列島で、いつでもどこでも
地震が起こり得る。災害に強
い「まちづくり」を進めるこ
とは、私たちに課せられた義
務であることを再認識せざる
を得ません。さらなる前進の
ためにも、皆様のご意見をお
寄せください。

(広報公聴常任委員会)

副委員長 中村勝明)